

3つの行政経営基本方針

社会環境の変化に柔軟に対応し、市民視点に立った効率的・効果的な行政経営を実現するため、3つの行政経営基本方針を掲げ、行政経営改革を進めます。



基本方針 1 市民と問題意識を共有し、共に地域課題に取り組む

改革項目

- きめこまやかな広報活動の実現
- 市民の声の組織的活用
- 市民との協力関係の構築
- 外部意見の活用

主な取り組み

- 適切な広報手段の選択
- 対話型懇談会の実施
- 市民協働の基本方針及び推進計画の策定



基本方針 2 市民の期待にこたえられるよう、市役所の能力を高める

改革項目

- 職員の意欲向上
- 人材の育成と登用
- 組織経営機能の強化
- 管理・運営形態の多様化

主な取り組み

- ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組み
- 新たな採用試験制度の構築
- 地域主権戦略大綱を踏まえた執行体制の整備
- 管理・運営形態への民間活力の導入

基本方針 3 いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる

改革項目

- 財政運営の最適化
- 徹底した歳出の削減と歳入の確保
- 市有財産の戦略的活用

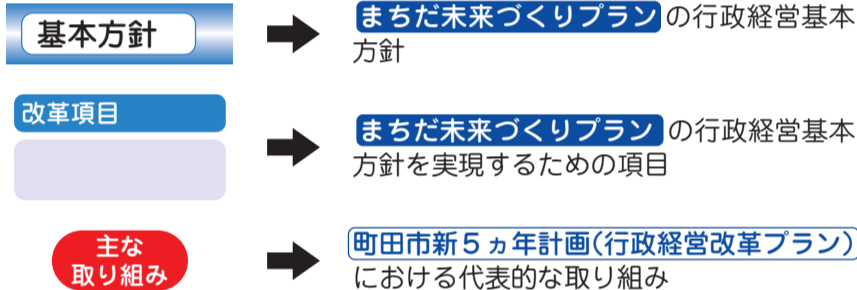
主な取り組み

- 新たな公会計制度の導入
- 事業の見直しによる歳出の削減
- 市有財産の有効活用



この欄の見方

計画の内容を体系的に説明するため、まちだ未来づくりプランと町田市新5ヵ年計画をあわせて表示しています。



財政見通し(町田市新5ヵ年計画)

「財政見通し」は「町田市新5ヵ年計画」を構成するもので、将来にわたり財政の健全性を確保するために2012(平成24)年度から2016(平成28)年度までの歳入・歳出(一般財源)の見通しを立て、「重点事業プラン」・「行政経営改革プラン」の活動を支える財政的な裏付けを示しています。



	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	5ヵ年合計
歳入(一般財源)	83,256	82,656	82,791	82,877	82,853	414,433
歳出(一般財源)	83,256	84,381	84,542	85,087	84,547	421,813
歳入-歳出 (=▲収支不足額)	0	▲1,725	▲1,751	▲2,210	▲1,694	▲7,380

収支不足額への対応

	(単位:百万円)
繰出金の削減(下水道事業会計・病院事業会計)	1,660
経常事業費の縮減見込額	4,120
市税徴収率向上による増収見込額	1,600
対応額 合計	7,380

2012年4月 まちだの未来づくりが始まります!

～計画の公表は2011年12月です～

お問い合わせ先

- 未来づくり特集号について ……企画政策課 (☎724・2103、FAX724・3072)
- 4面 行政経営基本方針について ……経営改革室 (☎724・2503、FAX724・1163)
- 4面 財政見通しについて ……財政課 (☎724・2149、FAX724・1172)